

- ・2020年新入職者のご紹介
- ・私たちが新入職だった頃
- ・感染症と繋がり・連鎖
- ・病院長コラム
- ・ご案内





#### 青葉さわい病院 医療法人社団 博慈会



〒225-0004 http://aoba-sawai.or.jp

神奈川県横浜市青葉区元石川町4300 TEL:045-901-0025 FAX:045-901-0023 名前: S·H 出身:静岡県

所属:リハビリテーション科

趣味:走る・歩く・自転車

好きな食べ物:ぎょうざ!!!

一言:初めての社会人で緊張もあります が頑張ります!よろしくお願いします! ♪ようこそ青葉 新入職者を

今年度も15名以上の新しい仲間を これから力を合わせて 月指して

名前: K·Y 出身:神奈川県

所属:リハビリテーション科

趣味:映画をみること。

好きな食べ物:お寿司

<del>一言:</del>思いやりを忘れずに頑張ります。

名前: Y·Y 出身:東京都

所属:リハビリテーション科

趣味:音楽鑑賞

好きな食べ物:みかん

一言:一生懸命がんばります

名前: Y·M 出身:神奈川県

所属:リハビリテーション科

趣味:見つけ中です。

好きな食べ物:ポテトサラダと酢豚

一言:健康第一で頑張ります。

名前: N·Y 出身:神奈川県

所属:リハビリテーション科

趣味:スポーツ(球技)観戦

好きな食べ物:ネギ

一言:たくさんイジって下さい。

名前: O·S 出身:神奈川県

所属:リハビリテーション科

趣味:バドミントン

好きな食べ物:うどん

名前: Y·G 出身:神奈川県

所属:リハビリテーション科

趣味:サッカー・水泳

好きな食べ物:スシ・肉・野菜

一言:「思いやり」そして、「『生きている』 喜びを」を大事にしていきます。

名前: O·K 出身:大阪府

所属:リハビリテーション科

趣味:犬の散歩

好きな食べ物:すし

一言:患者様を笑顔に

名前: Y·Y 出身:兵庫県

所属:看護部

趣味:岩盤浴

好きな食べ物:焼き肉

一言:相手の立場になって<mark>考えること</mark>ので きるような職員になること<mark>が目標で</mark>す





# さわい病院へ紹介します

迎えることができました! 素晴らしい One Team を

頑張ります!

名前: I·A 出身:神奈川県

所属:看護部

趣味:映画鑑賞

好きな食べ物:バームクーヘン

-言:笑顔で頑張りたいです!

名前: H·R 出身:神奈川県

所属:看護部

趣味:釣り・ドライブ

好きな食べ物:魚

一言:色々と勉強させて下さい

名前: O·M 出身:大分県

所属:看護部

趣味:神社巡り・読書・カラオケ

好きな食べ物:さくらんぼ・魚介類

-言:よろしくお願いします。

名前:J·A 出身:神奈川県

所属:看護部

趣味:食べること

好きな食べ物:チョコレート

名前: M·H 出身:石川県 一言:一所懸命 笑顔で

所属:看護部

趣味:フットサル・音楽

好きな食べ物:寿司

一言:毎日笑顔で挨拶します

名前: U·Y 出身:静岡県

所属:医事課

趣味:ゴルフ

好きな食べ物:お寿司

一言:宜しくお願い致します

名前: A·H 出身:青森県

所属:看護部

趣味:旅行

好きな食べ物:焼き肉・焼き鳥

一言:1日も早く患者さんの役に立てる ナースになれるよう努力します。

名前: T·H 出身:埼玉県

所属:看護部

趣味:スノーボード・バスケットボール

テニス

好きな食べ物:牛丼・いくら丼・メロン

一言:一日一日を大切に生きる!

名前: G·T 出身:沖縄県

所属:看護部

趣味:ロードバイク

好きな食べ物:エリンギ

一言:健康第一で頑張ります。

名前: K·M 出身:東京都

所属:看護部

趣味:フルート

好きな食べ物:肉

一言:一日でも早くなじめるよう学んでいきたいと思います。 宜しくお願いします。

# ~番外編~ 私が新入職だった頃

ここでは、新入職者から見たら先輩・ベテランになる 当院の役職者たちに、それぞれが"新入職だった頃"を 振り返ってエピソード等を紹介してもらいます!

#### 事務長 坂本 経浩

私が病院に足を踏み入れたのは20数年前に遡ります。きっかけは知人の紹介でした。 当時入職した病院は、横浜中華街近くの総合病院で、配属は受付(医事課)からのスタート でした。 場所柄もあり、外国籍の方や酔っ払いの方、喧嘩で受傷された方も多く、外来は 1日に1000名以上、救急当番日の当直時は60名ほどが受診されていました。

毎日、院内を走り回り、座ってデスクワークをする病院事務員のイメージとはかけ離れていました。 当時の上司からは、来院される患者さんは好き好んでで来ているのではなく、辛い思いをしているのだから、どんなに忙しくてもお話しに耳を傾けることの大切さ、ルーチンワークで対応しないことを指導されました。 それは今でも心がけています。

新入職の皆さん、来院された方が「さわい病院に来て良かった」と思って いただけるよう、患者さんの立場に立った接遇を心掛けていきましょう!

地域の皆様におかれましては、現在、新型コロナで不安な日々を過ごされているのではと思います。マスクや手指消毒を徹底され、どうぞ感染リスクを回避してください。 穏やかな日常が戻りましたら、病院イベントも再開しますので どうか楽しみにお待ちください!

# 看護副部長 下之薗 ルリ子

私が看護師になった40数年前の当時は、とにかく先輩のやることを見て覚える・誰よりもナースコールに早く出て患者さんのところに行くことが基本でした。ある時、重症患者さんのナースコールに1番に対応し病室へ行くと「お前じゃだめだ!」と、ものすごい形相で叫ばれ、何もできない自分に虚しさを覚えました。またある時は、手術中に顔色が優れなくなっていく患者さんの冷たい手を握り、声をかけることしかできなかった事もありました。でも、その患者さんからは「あの時、不安でとても寒くて心細かったけど、握ってくれた手が温かくて安心できたよ。」と言ってもらえました。患者に寄り添い安心してもらうという看護の本質を教えて頂いた気がしました。今日、医学は進歩し、働く環境もAIの登場など大きく変わり、昔に比べて安全で良質な環境に整備されてきているように思います。しかし、患者さんは常に目の前にいる"人"だということは、決して変わることはありません。医療に従事する専門職として、健康を阻害してしまった"人"に関心を持ち、心のこもった看護を常に意識していくことが自己成長にも繋がっていくと思います。

"踏まれても 咲くタンポポの笑顔かな""へこたれるな!"

誰もが初めは新人だったんですよね! 「初心忘るべからず」ということわざがありますが、 成長と前進を心がけるのと同じくらい 自分の原点に立ち返るのも大切かもしれませんね。

## 看護部長 山口 克美

私が社会人(看護師)1年生で配属になった先は消化器病棟でした。 内科・外科の混合病棟だったので非常に忙しく、侵襲の高い(切開など外科的処置の多い)検査・手術が朝から夕方までありました。 当時は、国家試験の発表が4月下旬だったのですが、合格発表日を忘れるほど、毎日の看護業務・看護技術を覚えることに必死でした。 失敗の数々は、今でも鮮明に覚えています! ベテランの先輩には「2度同じ失敗したらバカだからね!」「そこの新人!」なんて、今ではハラスメントと言われる事も当たり前の時代でした。 休日は、友人と血管確保の練習や、お互いに勉強したことを情報共有し先輩に怒られないように必死で勉強しました。日々の振り返りノートには、出来なかった事や、患者さんに申し訳ないと思った事ばかりが書かれていました。今でも大切な思い出です。 切磋琢磨した同期は今でも良き相談相手です。

新人の時の先輩の姿は、理想とする看護師像であり憧れでした。厳しい環境でしたが、 先輩に恵まれ、患者さんとの向き合う姿を学ばせてもらいました。

それが、私の看護の原点かもしれません。当院にも、新人看護師が入職しました。

先輩の方々、皆さんの姿を見て新人は育ちます! 素晴らしい先輩の姿を見せて下さいね。

#### 放射線科 主任 加藤 暢紘

放射線科はレントゲンやCTの検査を担当します。 患者さんをお呼びして、検査室内へ案内し、安心してスムーズに検査を済ませて頂けるよう配慮するのは日々の業務の中でも大切なポイントです。 にもかかわらず、私は人前が得意ではありません。今でも苦手意識はあるのですが、新入職時は本当にダメで、患者さんに検査の案内をするのも恥ずかしく、いちいち顔を赤くしながらオドオド対応していたことを覚えています。

当時の先輩からは「もっと堂々と検査しなさい」と何度も注意を受けていました。 患者さんにとっては初めてする検査かもしれません。"放射線"という響きに怖いイメージをお持ちの方も少なくないと思います。そんな不安を抱えながら検査に来ている患者さんに、資格を持つ私が緊張したり、オドオドした対応をしていたら、余計に患者さんを心配させてしまっていただろう・・・新入職から10年以上経った今なら、先輩たちの「堂々と」という言葉の裏側の意味も分かるようになりました。

とは言え、新入職でいきなり全ての業務ができる人はいません。 しかし、患者さんから見ると、皆が同じ医療従事者です。

> 新入職の皆さんも今まで学んで来たことに 自信を持ち、堂々とした対応が出来たらいいですね!

# 感染症と繋がり・連鎖

昨年末に発生が確認された新型コロナウイルスは、私たちの暮らしをもの凄いスピードで一変させました。

新型コロナウイルスは、今、世界中の脅威であると同時に

「自分には関係ない」という気持ちや「どこか遠いところでの話」という感覚が正しくないことや 「自分のことは自分でしている」と思っていた生活が、本当はたくさんの見えない繋がりの上で 成り立っていたことを思い知らされる強烈なきっかけともなりました。

今、この瞬間も日本や世界で、本当の"最前線"でウイルスと対峙している専門家や医療者がいます。 その対峙してくれている人たち全員、私たちと同じ人間です。親や家族がいます。生まれたばかりの子どもがいるかもしれません。自分が感染する恐怖や最悪のケースも常に頭から離れないはずです。

本当は自分だって逃げたい。家に帰りたい。でも今、自分が逃げ出したら、見て見ぬふりをしたら、目の前の患者さんもこれからの感染拡大も救えない、そのプロとしての覚悟と責任感には本当に尊敬と感謝の想いしかありません。

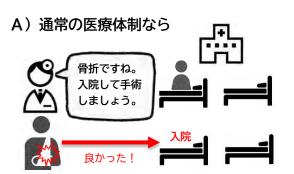
# 繋がりは想定も距離も飛び超える

1人ひとりの行動(移動)が新たな感染拡大につながります。1人の感染者が何十、何百の人たちの暮らしに影響を及ぼします。

海外旅行から 帰国した「私」 食事会に参加して できれば「ま、いっか」や「私の周りには高齢の人 いないし」といった意識が変わるかもしれません。 お店のレジで お店に来たお客さん達に お店が営業停止になったら ⇒営業していたら入るはずの利益が 入らない上に従業員の給料を保証したら それが数か月続いたら…損害の額は!?

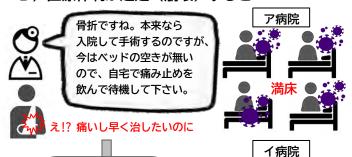
#### ひっぱく 医療が逼迫(崩壊)するってどういうこと?

本来、医療(病院)は目の前の命を救う、病気やケガを治す場所です。ですが、その医療現場が物理的・人員的に安定して確保できない事態になれば、通常の診察が行えなかったり、治療や救う命に「優先順位」をつけなくてはいけなくなります。



治療法やワクチンが開発されるまで、とにかく 感染者を増やさない事、その為に協力することが 私たちにとって最も重要かつ有効なことなのです!

### B)医療体制が逼迫(崩壊)すると



例えば「私」と「高齢者」の方

話したこともありません。それでも現実に「私」の

行動の先に、思いもよらない経路で繋がっている方

は会ったことも

ア病院がだめなら イ病院に行ってみよう! 院内に感染者病院を封鎖

# 病院長コラム

2020年度になりました。今年も新たに15名以上のスタッフが入職しました。 新入職員が少しでも早く職場に馴染み、皆さんに安心して医療、看護、介護を受けて いただけるよう、スタッフ全員でサポートして行きたいと思います。

昨年度に目標として掲げました「さらに在宅に深く関わっていく」に関しましては、 少ない数ながらも整形外科としての訪問診療を継続しており、通院が難しくなった 方々の診療を行っております。新型コロナウイルスの影響で、ご希望に沿った サービスの提供がしばらくは難しいかもしれませんが、訪問リハビリ、訪問栄養指導、 そして褥瘡治療も引き続き行っておりますので、ご検討されている方がいらっしゃい ましたら、当院の地域医療連携室までお気軽にご連絡下さい。

自粛ムードで気分も沈みがちかもしれませんが、一人一人が "今自分にできること"を確実に行っていくことが私たち医療者を 救ってくれる最大のサポートとなります。共に頑張りましょう!

本年度も青葉さわい病院をよろしくお願い申し上げます。

青葉さわい病院 病院長 澤井 崇博



# 高石医師離任のお知らせ

3月末をもちまして、金曜午後の外来を担当していた高石医師(神経内科)が離任となりました。 4月からの金曜午後の外来は現在のところ休診となっております。今後の変更等につきましては 当院のHPや広報誌の外来担当表にてご確認くださいますようお願いいたします。

# ◆◆編集後記◆◆

# ~見えない敵への恐れ~

ここ何ヶ月も"新型コロナ"という今まで知らない、姿の見えないウイルスに、医療だけでなく様々な業界の経済や、私たちの暮らしが大きく振り回されています。そして、当たり前の生活が送れないことへのストレスや見えない敵への恐れから、人々の心にも良くない変化や影響が出ているように思えてなりません。

自分が一番大変だったり可哀想な気がする時に、その不満を誰かの責任にしたり批判・攻撃する事で解消しようとする現象を多く見ます。物事に疑問を持ち、異論を唱えることは間違いではありません。でも、それは<u>これからも継続して唱え続けようと思える異論でしょうか</u>?誰かの役に立つ為の変化を希望してのものでしょうか?一時的な感情に任せての言動でないかどうか、非常時にこそ、優しさや冷静さを見失わないようにしたいものです。

### 青葉さわい病院 はなみずき有志

看護部長:山口 看護師:幕内 地域医療連携室:尾辻、碓井 管理栄養士:山本 リハビリ:宮本・小川



# ご案内

# 青葉さわい病院 2020年5月~外来医師担当表

整形外科	月	火	水	木	金	± <b>※</b>
午前	加藤 章嘉	澤井 博司	澤井 崇博	澤井 博司 (理事長)	一	荒尾 誠 (第1,3,5±曜) 加藤 章嘉 (第2,4±曜)
9:00~12:00	加脉 早茄	(理事長)	(病院長)		【予約制】(第1,3,4金曜) 齋藤滋 (足の外科専門外来)	(第1,3土曜) <b>齋藤 滋</b> (足の外科専門外来)
午後 2:00~5:30	澤井 崇博 (病院長)	荒尾 誠	加藤 章嘉	澤井 崇博 (病院長)	加藤 章嘉	(診療可能)
内 科	月	火	水	木	金	± <b>%</b>
午前 9:00~12:00	岡﨑 優	岡崎 優 (糖尿病専門外来) 張 智為	鈴木 紘一	米山 喜平	清田康(交代制) 安田透(交代制)	橋爪 洋平
午後 2:00~5:30	清田 康	須郷 慶一	鈴木 紘一	米山 喜平	休 診	休診

- ☆ 足の外科専門外来…金曜日は予約制、土曜日は受付順(受付時間は12時まで)です。
- ☆ ※土曜日午前の診察時間は9:00~13:00です。
- ☆ 内視鏡検査は、月・水・土[午前のみ] に行っております。下記連絡先までご相談下さい。
- ☆ 各種健康診断も行っております。お気軽にお問合せ下さい。

診療時間/(月)~(金)9:00-12:00 14:00-17:30

〔土〕※ 9:00−13:00 14:00−17:30(土曜午後は救急対応のみ) 受付は30分前からです。

#### 面会時間

(注)新型コロナウイルス感染対策のため、2020年3月から

#### 面会を全面禁止とさせて頂いております。

入院患者さまに安全な環境を提供するために、 ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。 面会再会の時期に関しましては、今後の行政発表や 社会情勢を踏まえて決定して参ります。

最新の情報は当院のホームページをご参照ください。



# お知らせ

青葉さわい病院広報誌では、皆様のご意見や、 皆様からの投稿を受けつけております。 当院広報誌が、より良いものになるよう、 是非皆様のご意見をお寄せください。 当院に設置されている、ご意見箱、または、 病院広報部宛てまで、ご投函お願いします!

# バス 大場町下車(バス停目の前)

# ●東急田園都市線・横浜市営地下鉄 あざみ野駅

乗り場	系 統	行き先	バス停	所要時間
3番	あ28系	虹ケ丘営業所(もみの木台・虹ケ丘団地経由)	大場町	約5分
3番	あ27系	すすき野団地 (もみの木台経由)	大場町	約5分

以下は、本数は少ないですが、大場町に停車します。

乗り場	系 統	行き先	バス停	所要時間
4番	あ29系	田園調布学園大学前	大場町	約5分
5番	た63系	たまプラーザ駅	大場町	約5分

※5~7分間隔 でバスがあります

#### ●東急田園都市線 たまプラーザ駅

乗り場	系 統	行き先	バス停	所要時間
北口5番	た61系	【内回り】元石川高校	大場町	約14分
北口5番	た62系	【外回り】大場町	大場町	約7分

※10分間隔 でバスがあります

#### ●小田急線 新百合ヶ丘駅

乗り場	系 統	行き先	バス停	所要時間
9番	新23系	あざみ野駅	大場町	約20分

※20分間隔 でバスがあります



東急田園都市線あざみ野駅より車で5分 ※32台収容できる駐車場を完備しております(有料)